



くらしのサポートセンター～

令年6年4月5日発行

松波すず風通信

第7号

松波くらしのサポートセンター運営委員会
080-6937-5793

ようやく春の気配を感じられる今日この頃です。皆様いかがお過ごしでしょう。すず風の家の活動も4年目に入りました。利用者さんは開催日を楽しみに参加しています。今年もそれぞれの会場のみでなく、お花見や交流会などで、たくさんの方々と楽しく過ごせる機会を作りたいと思っています。今後は地域の皆さんにも参加していただける活動を計画中です。

すず風の家の活動

☆町内4か所の会場でやっています

週1回、それぞれの会場に集まって一日過ごします。お茶を飲みながらおしゃべりしたり、ゲームをして楽しんでいます。



お屋には具だくさんのお汁をいただきます。援助員さんが心を込めて作っています。利用者さんは、主食を持参してきます。



季節ごとの折り紙制作を楽しんでいます



使用後のティッシュボックスを手にはめラケットに、テーブル卓球を楽しんでいます



何をしているところ？細長くつなげた新聞を足で手繰り寄せる競争をしています



すず風マークのオセロができました。皆さん真剣に取り組んでいます。大きくて見やすいので使いやすそうです。一度やってみたいですね。

4月より援助員さんが1名増えました。

新しい援助員は西巻和子さんです。



西巻 和子さん

くらサポを通して地域の方と
関わらせていただく中でいろ
いろ教えていただきながら皆
さんのお役に立てるよう努力
していきます。よろしくお願
いします。

いつも元気いっぱい、4年目のあ二
人です。利用者さんの笑顔がエネル
ギー源だそうです。



加納 章子さん



吉野 薫さん

4月からすず風の家の援助員さんは3人となり2人ずつ交代での勤務となります。利用者さんが心地よく楽しく過ごせるよう、体操、ゲーム、制作、季節を感じられる活動を日々工夫しています。時には、困りごとの相談もお受けしています。体験してみませんか。受け入れ準備から始まり送迎、活動、利用者さんに寄り添っての日々です。皆さんも三人の笑顔に会いに来てみませんか？すず風の家の体験してみませんか？

高齢者の見守り活動2回目が1月に実施されました。

今回は1月1日能登半島地震の時の行動をお聞きしました。テレビのニュースで「直ちに避難してください」の大きな声や響き渡る避難サイレンの音が怖かったとの声が聞かれました。家族や親戚の方、友人、ご近所さんと避難した方、お家にいた方、コミセンに避難した方と様々でしたが、津波が来なくて一安心でした。防災無線のラジオのコンセントを外して避難時に持つていけることを知らない方もいました。単三の電池4本入っています。予備の電池も用意しておくといいですね。広報の情報が分かり便利です。その他、日々の生活のお困りのことがないかなどお話しさせていただきました。次回の見守り訪問は、5月8月12月の3回を予定しています。

松波すず風の家からのご案内

サポーター(一緒にボランティア活動してくださる方)随時、募集しています。

携帯 080-6937-5793
コミセン 22-4352

すず風の家 実施日及び会場

月曜日・松波会館
火曜日・4丁目集会所
水曜日・3丁目集会所
木曜日・コミセン会議室
金曜日・コミセン会議室(麻雀教室)
(月～木 9:30～15:30)
(金曜日 13:30～15:30 麻雀)

見学されてみませんか？ご連絡お待ちしています。

つぶやき

いつになつたら暖かくなり春が
来るのかと思うほど寒かった3月
でした。小学校の卒業式の日の降
雪にはびっくりでした。膨らみかけた桜の蕾がかたくなり春が遠の
いたようでしたが、ようやく春の
気配を感じられるようになってき
ました。桜の便りも届くころです
。松浜中学校の脇の桜、今年も見
ることができそうですね。

ボラントピアの会の方々が植え
てくださったコミセン前のチュー
リップ、グングンのびてきています。
どんな色花が咲くのでしょうか？
楽しみです。